

人の笑顔が大好き♪そんな私にできること



手作り雑貨PULL
LaBreeze 運営委員会 統括
にたいら かなめこ
仁平 要子 さん

「何をやるにもそのものを『好き』になりたい。だって、その方が楽しいじゃない！」と笑顔で語る仁平さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.130

桜前線は赤ちゃんがハイハイする速度で北上するそうですが、今年の桜はかけ足で、美しい花を咲かせては、あっという間に葉桜になりましたね。その代わりにチューリップや水仙が新入学に彩りを添えてくれました。暖かな日や肌寒い日がありますが風邪などひきませんように。今回は、5月27日(日)に開催の「おやこDEわくわくコンサート」と同時開催の「森のてづくり市」を主催する、かすみがうら市にお住いの仁平要子さん取材します。

人との関わりは宝物

「縁」を大事にしたい

要子(かなめこ)さんの愛称で親しまれ、『かなめこ』が本名だと思っ
ていましたが、実は『ようこ』さん
で「私が生まれる頃は超音波など無
くて生まれてみないと性別が分から
なかったでしょう。父が、男だった
ら要(かなめ)と決めていて私が生
まれたから子を付けて、要子になっ
たんですよ。障害者施設で子ども達
に絵を教えていたときに子ども達は
仁平(にたいら)さんと呼びづらくて、
要子(ようこ)さんは職員さんにも
いて、かなめこさんと呼んでもらう
ようにしました。そしたら直ぐに名
前を覚えてくれて私を待っていてく
れたんです。それからずっとこの名
前で通っています」と仁平さん。

本来の仕事はカウンセラーで「私
はアートセラピスト(イギリスの芸
術療法)で、カウンセラーと言って
も相談に乗るわけではなく、お話す
ることによって心身の安心安定を
保ちます。40代のときにアートセラ
ピストの先生と出会ったのがきっか

けでした」と話してくれました。

手作り雑貨PULLは「素人2
人が始めたんです。8年になるん
ですよ。私・セラピストが始めたイ
ベントなのでどんな人がいても差別
はしない。どんな人でも作家さんと
呼びます。立ち上げて3年後にみの
れの風のホールでLaBreeze
(かぜのいち)を開催して、第1回
で800名のお客様が来てくれたん
ですよ。今年は、1年前倒しで10周
年記念をやるので最大級の50ブースが
出展予定です。LaBreeze(ら
ぶりず)は、フランス語で微風と
言う意味です。風は軽やかにどこに
でも行けるから・作家さんの芽を
探してあげるのも私の仕事、見守っ
て応援する人になりたいの・・」と
笑顔で話してくれました。

東京の神田の生まれでチャキチャ
キの江戸っ子だと話す仁平さんは、
高校時代からSF小説が大好きで、疑
問に思ったことはとことん調べてい
くのが好き!とも語ってくれました。
今ほど忙しくないときは月に30冊は
読んでいたそうです。

「悪いことがあるから、必ず良い
ことがある。チャンスの神様には前
髪しかない・真正面を向きあって
いる時に、この人しかいないって
思ったら逃さない。通り過ぎてし
まってからでは間に合わない(前髪
をつかめない)もの」とチャンスの
神様の前髪をつかみかたを教えても
らいました。

5月27日は「お客様を飽きさせな
いために、作家さんを自分で見て声
をかけて選びました。前回の作家さ
んを半分くらい入れ替えています。
子ども達は簡単にできる体験をする
ことでわくわくする宝物が作れる。
保護者の方は、子どもを遊ばせた分、
スタンプラリーをやって作家さんが
作ったプレゼントをもらえる・・と
いうwinwinの企画を用意しています。
笑顔が一番好きなので楽しい、楽し
いって、また来たいなって思っても
らえたら嬉しいな」と仁平さん。

可愛い物が自分で作れちゃう、も
のつくり体験ができますのでぜひ、
足を運んでくださいな。